

第3回セミナー

報告

さくらスクール

8月29日(日)に小諸市文化センターにて第3回さくらスクールを開催しました。

今回、前回に引続き動物と生活をともにしていくと必ず訪れる『老い』をテーマとして高齢動物の病気や管理について獣医師1名、看護師2名が発表しました。

開催まではいったいどのくらいの皆さまに興味を持ってもらい、参加して頂けるのか不安もありましたが当日は50名近いオーナーに参加していただきました。

発表の合間や終了後の質問コーナーではいろいろな意見や質問をいただくことができ、私たちスタッフにとっても得ることの多いセミナーとなりました。次回のセミナーに向けてより皆様に満足していただけるように準備を進めています。

多くのかたの参加をお待ちしております。



さくら通信

《号外》

平成22年 11月発行

発行者

さくら動物病院
新聞編集委員
岡村 内藤

お知らせコーナー

携帯サイトでもさくら動物病院にアクセスしていただけるようになりました!!! 詳しくは……



<http://www.sakura-komoro.jp/>

12月の休診日
7.14.21.26.28.31
午後休診日
2.5.9.12.16.19.23
院長不在日
12/5.8.15.22

ホームページ
<http://www.sakura-komoro.jp>

メール会員募集中!
メルマガ2月2回
配信中!

第4回さくらスクール2月27日(日)開催決定!

テーマ : 『高齢疾患』～第3弾完結編～

- ★ 介護の仕方
- ★ 関節炎、白内障
- ★ 家庭でできる病気の見つけ方

詳細については決定次第、発表、連絡いたします。参加申込みは随時受付けております。

詳しくはスタッフまで!



心臓病（心不全）について



高齢になると特に気をつけたい疾患の一つ、心臓病。

次の症状（心臓病のサイン）がみられる場合には注意が必要です。

- ・咳をよくする
- ・呼吸が荒い・呼吸困難
- ・運動を嫌がる・疲れやすい
- ・食欲がない
- ・失神する
- ・太った、痩せた・・・など



このようなサインをみつけたら、心臓の検査をお勧めします。

- ・聴診
- ・心電図検査
- ・レントゲン検査
- ・心エコー（超音波）検査
- ・血圧検査



検査によって心臓病が見つかった場合、心臓病の治療・対策は次のようなものがあります。

- ・投薬治療：血管拡張剤、利尿剤、強心剤 など
- ・運動制限
- ・歯磨き
- ・食事療法

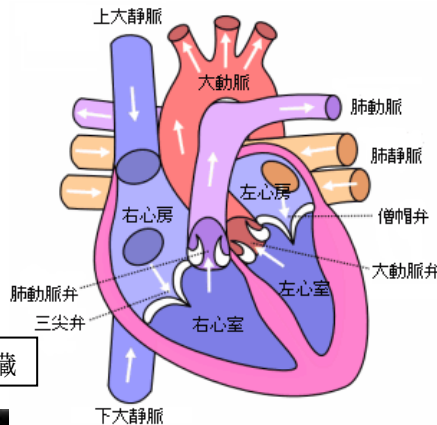
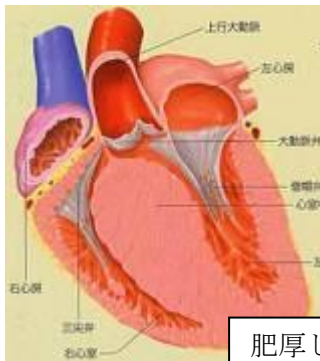


※結論から言うと、**心臓病は治りません**。完治ではなく、進行を抑えるのが目標です。

早期発見・早期治療により、心臓病と上手にお付き合いしていくことが重要です。

今回の講義がその手助けになれば、と考えております。

詳しくはHPを参照して頂くか、当院スタッフまでお気軽にお問い合わせください！



肥厚した心臓



←正常の心臓

拡大した心臓→



心臓



心臓



心臓病の食事管理



今回のさくらスクールでは心臓病の食餌管理についてお話させていただきました。

心臓病と診断された場合に私たち飼い主がしてあげられることは、お薬の投薬と運動・食餌管理です。その中でも心臓に負担とならないような日々の食餌が大切になってきます。

本来であれば、心臓に負担とならないように塩分を制限された処方食を食べて頂くのが一番良いのですが、食べつきがわるかったり、なかなかそれだけでは食べてくれない子も多いと思います。そんな子でもちょっとした工夫をすることで食べてくれる方法をいくつかご紹介しました。



お魚のスープ

①フードを加熱し香りを立たせる

②スープをかける

お肉のスープ

③好きなものをトッピングする



野菜のスープ

トッピングする具材も、心臓にいいと言われる食材などの紹介もさせていただきましたので詳しくはHPをご覧ください。

動物看護師 富田

イヌとネコ高齢動物の食事管理～基礎編～

ペットの食事はドライフードが主流です。ドライフードは栄養のバランスを種類ごと、年齢ごとに考えて作られています。

シニア期の食事のポイント



完全ふやかし
ふわふわタイプ

ちょっぴり硬め
もちりタイプ



◎栄養バランスの良い食事

- ・調整されたドッグフード並びにキャットフードを使用しましょう
- ・病気に合わせたフードを使用することで、病気の予防と管理をしましょう

◎加齢と状態に合わせた食事方法

- ・できる限りドライフードを与えましょう
- ・歯石の予防や噛むことで脳への刺激も期待できます
- ・体の機能に合わせ、フードの形状や食器などにも工夫をしてみましょう



◎楽しい食餌

- ・食事は毎日のこと。苦痛になってはいけません。
- ・食事は楽しい時間なのです。



動物看護師 小林

回さくらスクールアンケート集計結果

ーに参加していただいた方50名の内39名にご意見・ご感想を頂きましたので集計結果とともにお知らせします。

● 今回セミナーの内容について

大変良かった	…	30人
良かった	…	9人
まあまあ	…	0人
悪い	…	0人
回答数	…	39人



※今回のセミナーで大変良かったと回答していただいた方が77%を占めました

☆ 大変良かったと回答していただいた方の理由

- ・症状について具体的な映像で良かった
- ・心音の違いなどが聞き比べられて良かった
- ・食事に関して多くを知ることが出来た
- ・食事管理の内容（手作りフード、スープ）が良かった
- ・専門的な内容が分かりやすく説明してあった
- ・愛犬も心臓が悪いのでは？と思っていたところだった
- ・シニアの食事の与え方が具体的で分かりやすかった
- ・分かりやすかった

☆ 良かったと回答して頂いた方の理由

- ・これからの心構えができた
- ・食事法について知ることが出来た



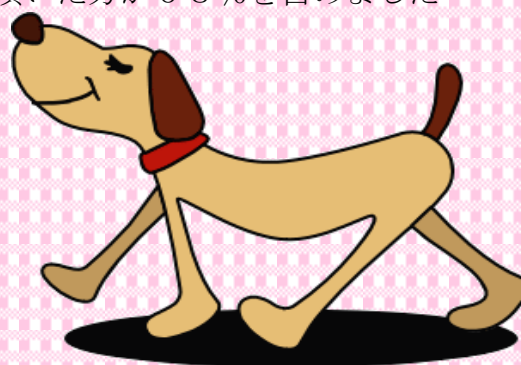
● 今後開催して欲しいセミナーのテーマはありますか？

ある	…	13人
ない	…	4人
その他	…	2人
回答数	…	19人

※今後開催して欲しいセミナーのテーマがあると回答して頂いた方が68%を占めました

☆ あると回答して頂いた方のご意見

- ・犬種別の注意点
- ・ペットの介護
- ・お留守番をさせる時の注意点
- ・癌、腎臓
- ・皮膚病、アレルギー
- ・ダイエット
- ・ペットを最後まで見る飼い主の心構え



● 意見、ご感想（要旨をまとめて掲載してあります）

- ・大変役立つ話で為になった
- ・とても良い話だった
- ・もう少しゆっくりと話して頂いたらありがたい
- ・初参加のセミナーでしたが参考になった
- ・今日から役立ちそうな内容で良かった

以上になります。ご協力頂いた方、大変参考になりました。ありがとうございました！！